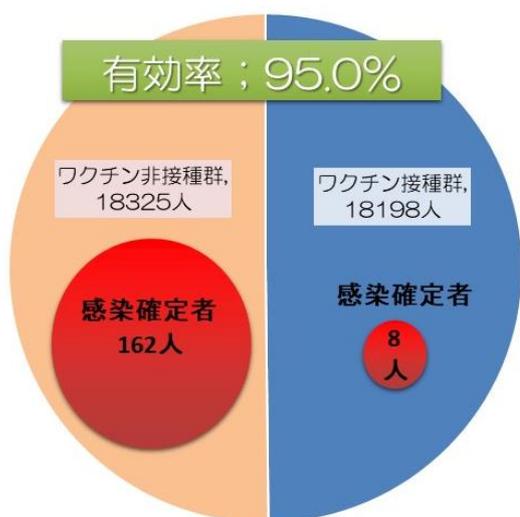


新型コロナワクチンの接種は お済みですか？

新型コロナワクチンについて

新型コロナワクチンは2回の接種によって、高い効果が認められています（イギリス株での発症予防効果は約95%、デルタ株でも88~64%。入院リスクはデルタ株でも62%低下）。厚生労働省は、**ワクチン接種による利点が、副反応の影響より大きい**ため、**接種をお勧めしています**。安全性・副作用報告はワクチン接種後の持病悪化・死亡のように、ワクチンとの因果関係が直ちに評価できない事例も含まれています。これら事例に関しては透明性を持って全て公開されています。



コミナティ®（ファイザー）の有効性

国内外で調査が行われていますが、**ワクチン接種が原因で、何らかの病気による死亡者や不妊が増える**という情報はこれまで得られていません。ワクチンのCOVID-19発症予防効果については、多くの臨床試験で明らかにされ、世界各国でワクチンの使用が開始されています。（首相官邸・国立感染症研究所ホームページより）

新型コロナワクチンのひとつである、ファイザー社製の**コミナティ®**のインタビューフォーム上には、**新型コロナウイルスによる感染症に対する有効性が掲載されています**。

新型コロナワクチンに対するQ&A（厚生労働省Hpより一部改変）

Q ワクチン接種後に新型コロナウイルスに感染することはありますか？

A **ワクチン接種後でも新型コロナウイルスに感染する場合があります**。また、ワクチンを接種して免疫がつくまでに1~2週間程度かかり、免疫がついても発症予防効果は100%ではありません。

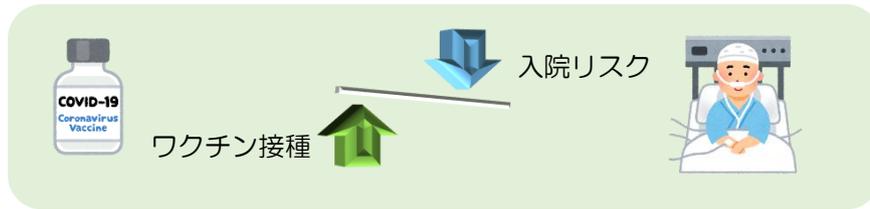


1~2週間



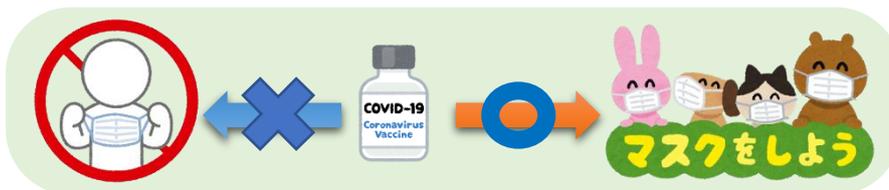
Q 変異株の新型コロナウイルスにも効果はありますか？

A 一般論として、ウイルスは絶えず変異を起こしていくもので、**小さな変異で効果がなくなるというわけではありません**。発症予防効果はデルタ株でやや低下し 88%との報告があります。しかしながら、発症予防以外にも**重症化予防効果も期待できます**。



Q ワクチンを接種した後も、マスクは必要ですか？

A ワクチンを接種した方でも症状が無いままウイルスを排出することが報告されています。引き続き、皆さまに**感染予防対策を継続していただくようお願いします**。また、米国疾病予防管理センターでも、感染拡大地域ではワクチン接種完了者であっても屋内ではマスクを着用するようガイダンスを変更しています。



厚生労働省のホームページ上には、ここに載せた以外にも多くの質問に対するQ & Aが掲載されています。

手指消毒を正しく行いましょう

手指消毒には消毒用エタノールを含有した、速乾性擦式アルコール製剤が適しています。新型コロナウイルスに確実な効果を得るためには、**0.05%~0.1%次亜塩素酸ナトリウム**や**61~81.4vol%アルコール**の使用が勧められています。店頭で多数発売されている中には、エタノール濃度が低く効果が限定的とされるものもあるので注意が必要です。

当院で現在扱っている手指消毒薬（ラビジェル®）は、**エタノールを76.9~81.4vol%含有**した消毒剤です。エタノールは**微生物に対して迅速な消毒作用が期待できます**。また、保湿剤を含有し、手荒れ防止にも配慮しています。一般に、アルコール速乾性のすり込み式手指消毒剤は**15~30秒以上すり込む**ことで、効果を十分に発揮します。そのため、**使用後には流水やタオルの必要がありません**。

